

今を未来に

保々幼稚園・保々保育園の園児との交流会

25日(月)保々保育園・保々幼稚園の年長さんを招いて、交流会を持ちました。今回の交流会は、あと1カ月ちょっとすると保々小学校に入学してくる園児に、小学校の紹介をすることも兼ねていました。そのため、最初は教室に入ってもらって、まずかっこよく勉強をしている様子を見てもらいました。国語の本読みをどの子もしっかりとしている姿を見てもらった後、算数のプリントを制限時間内にできるところを見てもらいました。



さらに、園児に自分の席を譲り、運筆の練習プリントを園児が楽しくできるように、全員がミニ先生になって、教えてくれました。園児の中に欠席した子もいたので、小学生5人に園児1人(ほとんどの班が小学生5人に園児3人ほど)という班もありましたが、とっても優しいミニ先生たちでした。

30分休みになると、学校探検に出かけ、たけのこ教室、保健室、職員室、南校舎1階などへ、案内をしてきていました。この頃になると、1年ほど前の自分たちを思い出したのか、1年生の子の方が気持ちが高ぶっている様子もあちこちで見られ、全部案内したいために走り出す子もいて、上級生や先生から注意を受けるグループ・班もありました。

でもどの班もチャイムが鳴ったら体育館集合という約束は覚えていて、予鈴が鳴った段階で行動を始めていたので、3限目開始時刻には、全ての班が体育館に集まっていました。

体育館では、6年生を送る会の出し物をまず見てもらいました。6年生を送る会の前にその内容をお伝えすることはできませんが、ほぼ仕上がっているなあと思いました。園児から大きな拍手をもらい、その後は自分たちで楽しんできた「おしくらまんじゅう」や「なべなべそこぬけ」、そして「ジャンケンれっしゃ」を行いました。わー！！とはしゃいでついつい走り出す園児をひっしになってお世話する姿がたくさんみられましたが、ここでも園児以上にはしゃぐ1年生の姿もありました。



でも、遊びをする時は自分も楽しめないと本当の楽しさは伝わりませんから、その意味では満点の1年生の姿でした。きっと、どの子も小学校に入学することを楽しみにしてくれたと思います。

来年度の年度当初の予定について

社会体育の関係の会議に教頭が出席した時に、4月の学校の予定を教えて欲しいというお話があったそうです。例年のように振替休日があるのか、ないのか、それによって試合や練習の予定がかわってくるのでした。4月の予定は現在の所以下の通りです。

4月 8日(月) 着任式、始業式、入学式

4月20日(土) 土曜日などを活用した教育活動日(土曜授業は原則無くなります)

2限授業参観・3限PTA総会・4限親子下校 振替なし

4月22日(月) 23日(火) 25日(木) 26日(金) 家庭訪問期間(中学校と調整済)

4月27日(土)～5月6日(月) 10連休になります。

防犯に関するすぐメールについて「あのすぐメールでは、わからない。」

2月13日の夜みなさんにお知らせしたすぐメールの内容について、「あのすぐメールでは、わからない。場所などは教えてもらえないのですか。」「子どもが友だちから聞いてきたことを知って、心配になりました。」というお電話をいただきました。すぐメールの内容は以下の通りでした。

本日2月13日（水）午後6時ごろ、小牧町地内で、社会体育の練習の帰りに、複数の児童に対して、露出している不審者らしき人に出会うという事案がありました。直接の被害はありませんが、警察にパトロールの強化を依頼しました。ご家庭でも注意喚起をお願いします。

当初、保々小学校より出させていただいた不審者情報のメールについては、情報をいただいた直後からこども未来部青少年育成室、四日市西警察署と連携しながら発信内容について検討しました。学校としてはもっと詳しいメールの内容を考えていましたが、すぐメールを送信するにあたっては、①被害児童が特定されないこと（プライバシーの保護）、②不審者と思われる人の服装や身体的特徴、発生場所などを詳しく載せることで相手が特定されると、間違っていた場合（相手の方が不審者ではなかった場合）には保護者の皆様や発信もとの学校の責任が問われる恐れがあること、③特定の情報を載せれば載せるほど防犯意識を持続させる効果が薄いこと、この3点に注意してすぐメールの内容を考えるよう青少年育成室の指導を受けていることから、上記のような内容となりました。また、今回は怖い思いをしたお子さんが、登校中や登校後に周りにいる友だちに「あのなあ、昨日……があつて。」と話をして広まってしまったことで周りのお子さんの不安をあおることにもなってしまったので、その点も含めて全校でこうした時にはどのように対応するとよいかを指導いたしました。

また、この情報の前に、保々中学校の生徒が下校時に先週の木曜日と金曜日に連続して同じ車の方から声をかけられると言う事案があり、その指導が月曜日になり、すぐメールの連絡も遅かったのではないかとというご意見もいただきました。こうした事案があった場合は、近隣の学校園でもすぐに情報を入れることになっており、木曜日の夜中学校から電話連絡はいただいておりますが、車に同乗していた方が「やめておけ。」と言っていて、直接の被害にはなっていないので、情報提供という連絡であったことと、事件発生の時間帯も考え、すぐメールでお伝えすることはやめました。また、連続で起こったことについては、学校への保護者の方からの問い合わせで12日に知ったこと、中学校がすぐメールを送信していないこともあり、すぐメールの送信が遅くなってしまったことについても、ご理解いただけましたら、幸いです。

学校としては、すぐメール送信に頼らず、日ごろからの防犯意識の向上を働きかけ、保護者の皆様とともに子どもたちの安全・安心を守っていきたいと考えております。

それでも情報を早く知りたいとお考えの保護者の方もみえると思います。そうした場合、三重県警察から発信される「三重県警察不審者情報メール」や四日市市役所市民協働安全課から発信される「四日市市安全安心防災メール」が受信できるように、メール登録されることをお勧めします。今回の件につきましても、驚くほどの情報が出されています。逆に、学校側が上記のようなことに配慮しながらすぐメールを送信している意味がなくなるほどの内容が情報として提供されています。現在青少年育成室を通して、この2つのメール内容について再考いただくよう、小学校校長会から申し入れをしている所です。